

地球社会の変容とガバナンス

内田 孟男 編著

2010年2月10日発行

中央大学出版部 発行

本体価格 4,100円(税別)

まえがきー地球社会の変容とガバナンスー		
第1部 経済と安全保障		
第1章	グローバリゼーションと東アジアの経済リージョナリズム ー通貨協力と自由貿易協定を中心としてー	滝田 賢治
第2章	金融のグローバル化と国家安全保障 ー対内直接投資がもたらした国家の新たな役割ー	高木 綾
第3章	保護する責任と介入の正義 ー世界政治における倫理的問題ー	北村 治
第4章	ヨーロッパにおける中立政策と安全保障のジレンマ ーオーストリア外交からの一考察ー	上原 史子
第2部 政策とガバナンス		
第5章	グローバル化と法制化	星野 智
第6章	EU移民政策の共通化とグローバル・ガバナンス ー二つのガバナンス・レベルとNGOー	磯村 早苗
第7章	問われる海洋ガバナンス ー深海底遺伝資源問題の新動向ー	都留 康子
第3部 国連の役割		
第8章	国際機構によるガバナンス(統治)の諸相 ー暫定統治機構を事例としてー	望月 康恵
第9章	グローバル化と国連規範の現代的展開 ー国連グローバル・コンパクトを事例としてー	庄司 真理子
第10章	国連事務局の改革 ー国際公務員制度の進化か、退化か?ー	内田 孟男
あとがき		
索引		